

★安全な海外渡航に関するアドバイス

「自分の安全は自分で守る」心構えをもって渡航しましょう。

1. 外務省「たびレジ」の登録について

世界はテロのみならず、事件、事故、誘拐、自然災害、感染症という様々なリスクが発生する可能性が十分にあります。それらを回避するために、「情報を入手すること」は大切です。外務省の「たびレジ」は、渡航期間中に閲覧できる自分のメールアドレスを登録することで、滞在先の最新情報（海外安全情報）や、緊急事態発生時における総領事館からのメール、また、いざという時の緊急連絡などが受け取れるシステムです。

的確な情報を入手し、テロや事件の現場に居合わせるリスクを回避しましょう。

これが、海外渡航における**安全対策の第一歩**です。

「たびレジ」登録はコチラ →



◎「海外安全アプリ」について

外務省では、スマートフォン向けの「海外安全アプリ」を公開しています。GPS機能を利用して、現在地及び周辺国・地域の海外安全情報が表示されます。任意の国・地域を

「MY 旅行情報」機能から選択することで、該当地域の海外安全情報をプッシュ通知で受信することができます。各国・地域の緊急連絡先も確認できます。

アプリは、**App Store**、または **Google Play** からダウンロードしてください。

「海外安全アプリ」はコチラ →



◎『在留届』の提出義務について（滞在期間が3か月以上の場合）

海外に住所又は居所を定めて3か月以上滞在する日本人には、『在留届』の提出が義務付けられています（旅券法第16条）。『在留届』は、在外公館が現地に居住する日本人の情報を把握し、緊急事態が発生した際の迅速な援護・支援を行う不可欠なデータです。

裏面あり

2. 外務省「海外安全ホームページ」について

海外渡航を決めたら、外務省の「海外安全ホームページ」にアクセスして、安全対策の準備に取り掛かりましょう。まずは、**危険情報**と**感染症危険情報**、**スポット情報**、**テロ・誘拐情報**を確認しましょう。渡航先の国だけでなく、周辺エリアの治安状況も確認した上で、どの程度の安全対策が必要であるかについて検討してください。

「海外安全ホームページ」はコチラ →



危険情報	安全面において、特に注意が必要な国・地域の現地情勢や安全対策の目安を、4つのレベルに分けて表示。
感染症危険情報	危険度の高い感染症に関し、特に注意が必要な国・地域における流行情報や予防対策の目安を、4つのレベルに分けて表示。
スポット情報	限定された期間や場所で生じた事件・事故の速報的な情報。
テロ・誘拐情報	その国のテロ、および誘拐に関する情報。
広域情報	複数の国・地域にまたがる広い範囲で注意が必要な情報。
安全対策基礎データ	防犯やトラブル回避に役立つ各国・地域の基礎情報。 各地の犯罪発生状況やよく見られる犯罪手口、防犯対策、出入国に当たっての注意事項、風俗・習慣の特色をまとめている。

3. 海外旅行保険の加入について

海外での事故・病気には多額の費用がかかります。次の点に気をつけて、**海外旅行保険に必ず加入しましょう。**

- ・本学が主催するプログラムでは、大学が指定する海外留学保険（学研災付帯海学）に加入しています。
- ・クレジットカードの付帯保険は、補償額が十分でない場合があります。別途、海外旅行保険に加入することをお勧めします。
- ・語学留学などにおいて、受入先が指定する保険への加入指示があった場合は、その保険の補償範囲と補償額を、十分に確認してください。

4. 保護者の方への連絡について

渡航先で事件や事故に巻き込まれた場合は、安否確認等に迅速な対応が求められます。**保護者の方には次の点を必ず伝えてください。**

- ・渡航先
- ・渡航行程
- ・渡航期間中の連絡先
- ・加入した海外旅行保険 など